



ミズノ株式会社

第112期（2025年3月期）

第3四半期 決算説明資料

2025年2月7日

- ・この説明資料には、2025年2月7日現在での将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれています。
- ・世界経済・競合状況・為替の変動等に関わるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予測と大幅に異なる可能性があります。



- ✓ 売上高、各区分利益がいずれも3Qとして過去最高
- ✓ 営業利益率、経常利益率、3Qとして過去最高
- ✓ グローバルでサッカー等の競技スポーツが好調、国内ではワークビジネスも成長
- ✓ 価格転嫁と在庫水準の改善が進み、売上総利益率が改善

売上高 利益

過去最高

売上高

1,754億円

前期比 +4.4%

過去最高

営業利益

160億円

前期比 +16.5%

過去最高

経常利益

169億円

前期比 +12.5%

過去最高

四半期純利益

126億円

前期比 +11.4%

利益率

売上総利益率

41.6%

前期比 +1.6ポイント

過去最高

営業利益率

9.1%

前期比 +0.9ポイント

過去最高

経常利益率

9.7%

前期比 +0.7ポイント

四半期純利益率

7.2%

前期比 +0.5ポイント



(億円)	FY23.3Q	FY24.3Q	増減額	増減(%)	業績予想	進捗(%)
売上高	1,680	1,754	74	4.4%	2,500	70.1
売上総利益	672	730	58	8.7%		
売上総利益率	40.0%	41.6%	1.6pt			
人件費	212	218	6	2.8%		
広告宣伝費	81	88	7	7.6%		
販管費	535	570	35	6.7%		
販管費率	31.8%	32.5%	0.7pt			
営業利益	137	160	23	16.5%	190	84.2
営業利益率	8.2%	9.1%	0.9pt			
経常利益	150	169	19	12.5%	205	82.6
経常利益率	9.0%	9.7%	0.7pt			
四半期純利益	113	126	13	11.4%	150	84.1
四半期純利益率	6.7%	7.2%	0.5Pt			
為替レート	USD	138.87円	150.62円			
	GBP	178.89円	195.75円			
	EUR(欧州支店)	155.19円	164.90円			
	EUR(子会社)	150.22円	163.86円			

※ 人件費の項目は前年度までは給与手当・賞与のみの開示をしていましたが、本年度より福利厚生費等を含んだ人件費全体の開示へと変更しております

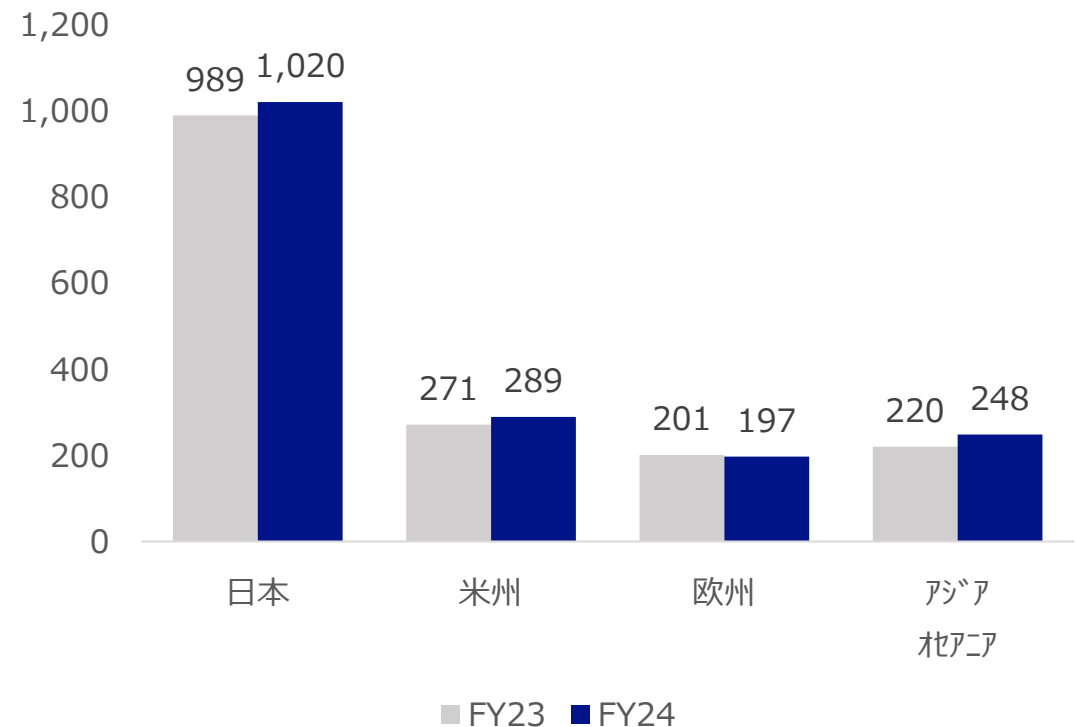


(億円)	FY23.3Q	FY23.4Q	FY24.3Q	対FY23.3Q 増減	対FY23.3Q増 減(%)	対FY23.4Q 増減	対FY23.4Q増 減(%)
資産合計	1,956	2,062	2,061	105	5.4%	△1	△0.0%
現金及び預金	286	320	330	44	15.5%	10	3.4%
受取手形及び売掛金	416	488	431	15	3.5%	△57	△11.8%
在庫	543	524	527	△16	△3.0%	3	0.5%
有形・無形固定資産	444	436	455	11	2.3%	19	4.3%
投資有価証券	80	95	96	16	20.2%	1	1.3%
繰延税金資産	17	17	18	1	4.6%	1	6.2%
負債合計	566	641	542	△24	△4.3%	△99	△15.5%
短期有利子負債	19	11	33	14	75.1%	22	207.2%
長期有利子負債	118	116	102	△16	△13.8%	△14	△12.3%
純資産合計	1,390	1,421	1,519	129	9.3%	98	6.9%



- ✓ 日本でフットボール、バレー、ラケットスポーツ、ワーク、ライフスタイルシューズなどが好調
- ✓ 海外でフットボール等の競技スポーツ品、ライフスタイルシューズが成長
- ✓ 欧州ではランニングシューズの在庫改善や粗利益率向上に注力
- ✓ 海外売上比率 24年度3Q 41.8% (23年度3Q 41.1%)

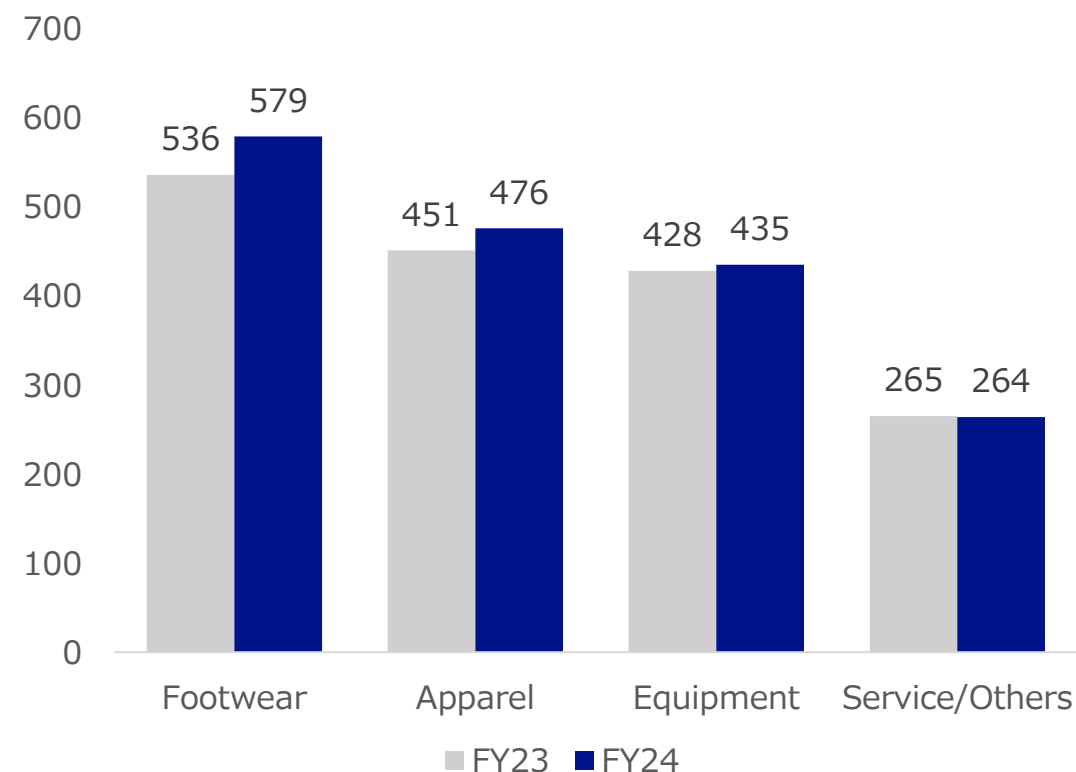
(億円)	FY23.3Q	FY24.3Q	増減	増減率 (%)
日本	989	1,020	31	3.1
米州	271	289	18	6.7
欧州	201	197	△4	△1.7
アジア・オセアニア	220	248	28	12.8
計	1,680	1,754	74	4.4





- ✓ フットボールシューズ、ライフスタイルシューズ等が成長
- ✓ チームスポーツ等でアパレルが伸長
- ✓ ゴルフ品が最大マーケットの北米で売上規模を維持

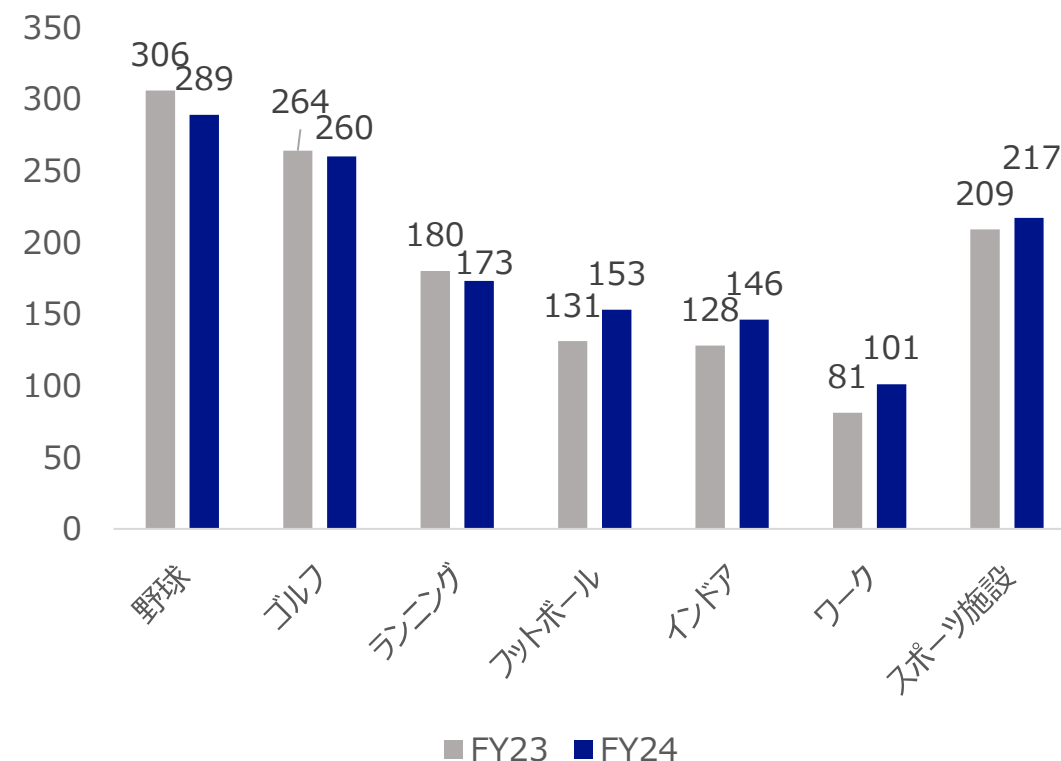
(億円)	FY23.3Q	FY24.3Q	増減	増減率 (%)
Footwear	536	579	43	8.0
Apparel	451	476	25	5.5
Equipment	428	435	7	1.5
Service/Others	265	264	△1	△0.4
計	1,680	1,754	74	4.4





- ✓ フットボール、インドアなどの競技スポーツ品が好調
- ✓ ランニングは在庫適正化、収益性改善への取り組みを実施中
- ✓ 非スポーツ分野のワークが順調に成長

(億円)	FY23.3Q	FY24.3Q	増減	増減率 (%)
野球/ソフト	306	289	△17	△5.5
ゴルフ	264	260	△4	△1.6
ランニング	180	173	△7	△3.6
フットボール	131	153	22	16.9
インドア *1	128	146	18	14.6
ワーク	81	101	20	24.4
スポーツ施設	209	217	8	4.0

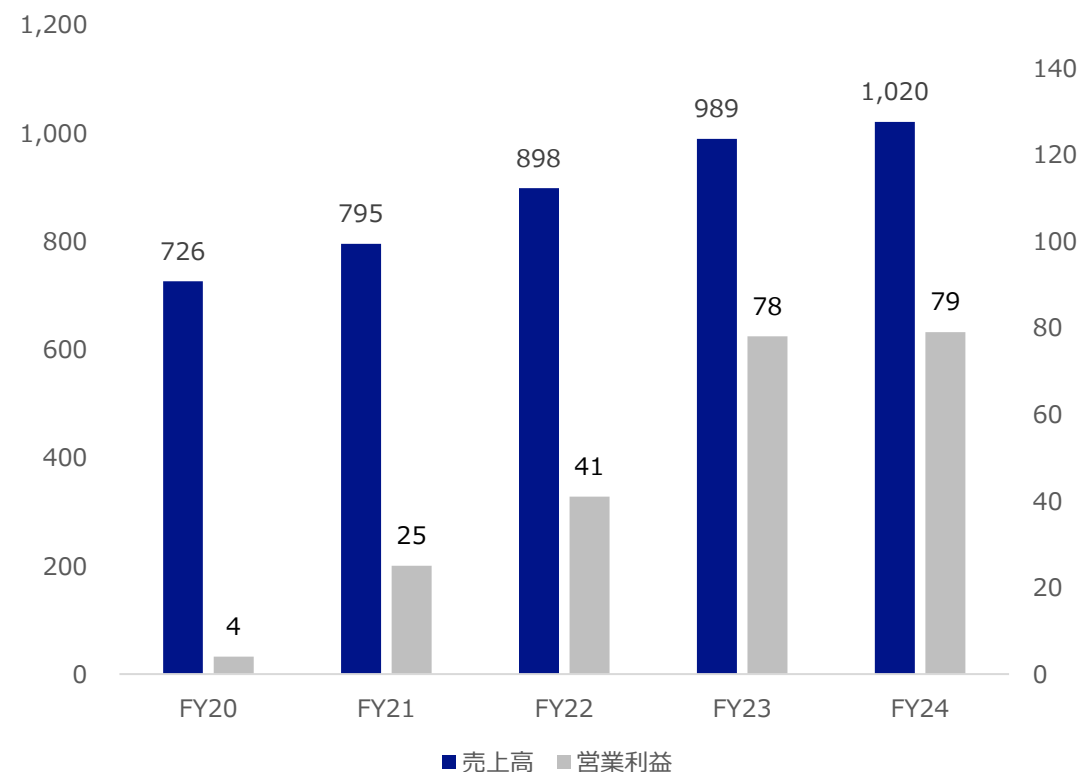


*1 インドアカテゴリーには、バレーボール、バドミントン、卓球、バスケットボール等を含みます。



- ✓ 売上、営業利益が過去最高
- ✓ バレーボール、ラケットスポーツ等の競技スポーツ品が好調
- ✓ フットボール品の売上が引き続き高水準
- ✓ 非スポーツ分野のワークやライフスタイルシューズが順調に成長

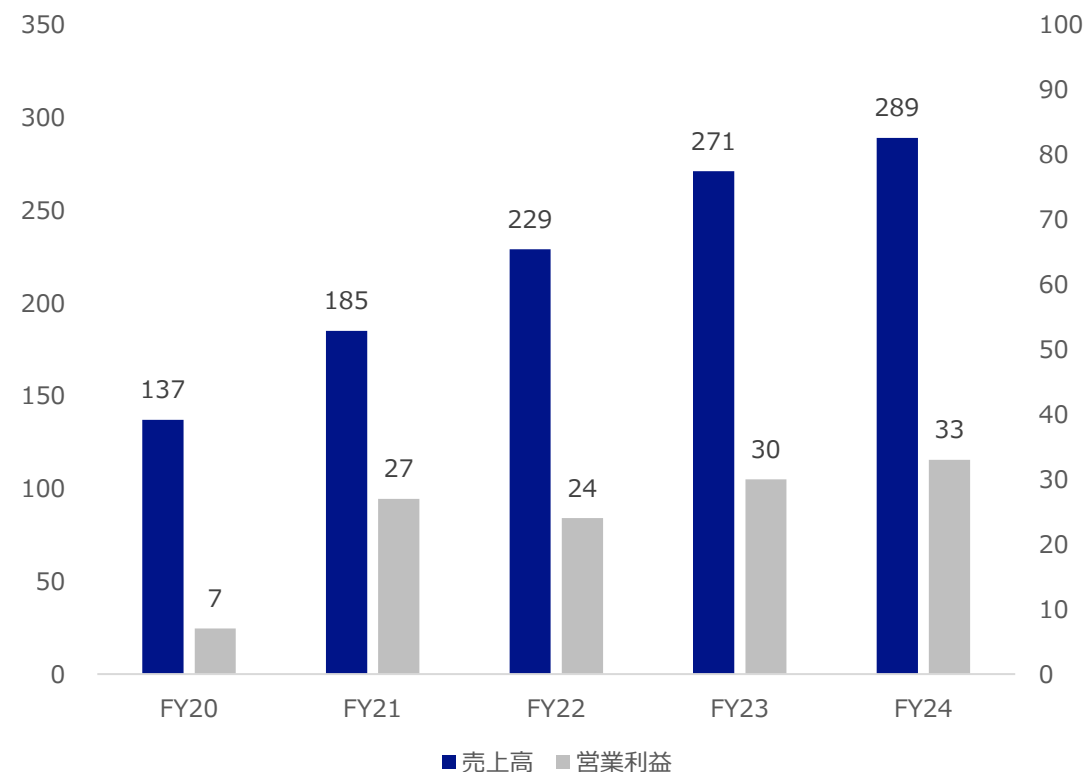
(億円)	FY23.3Q	FY24.3Q	増減	増減率 (%)
Footwear	232	259	27	11.5
Apparel	332	338	6	1.8
Equipment	165	161	△4	△2.4
Service/Others	260	262	2	0.7
計	989	1,020	31	3.1





- ✓ 売上、営業利益が過去最高
- ✓ ゴルフ品の販売が高水準を維持
- ✓ 在庫が改善し粗利益率が上昇

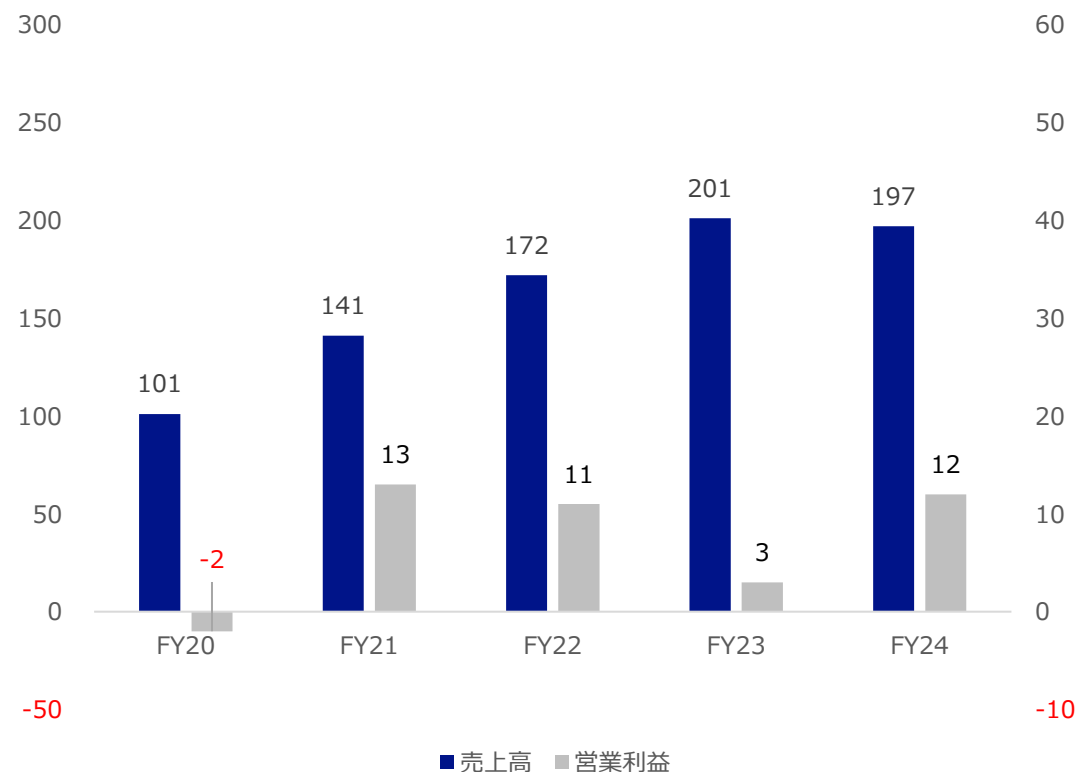
(億円)	FY23.3Q	FY24.3Q	増減	増減率 (%)
Footwear	67	69	2	3.7
Apparel	40	44	4	10.8
Equipment	164	175	11	6.9
Service/Others	-	-	-	-
計	271	289	18	6.7





- ✓ 減収ながら売上総利益率が改善し増益
- ✓ フットボールやインドアスポーツが好調
- ✓ ライフスタイルシューズの販売が伸長
- ✓ ランニングシューズは売上が減少するも収益性が改善

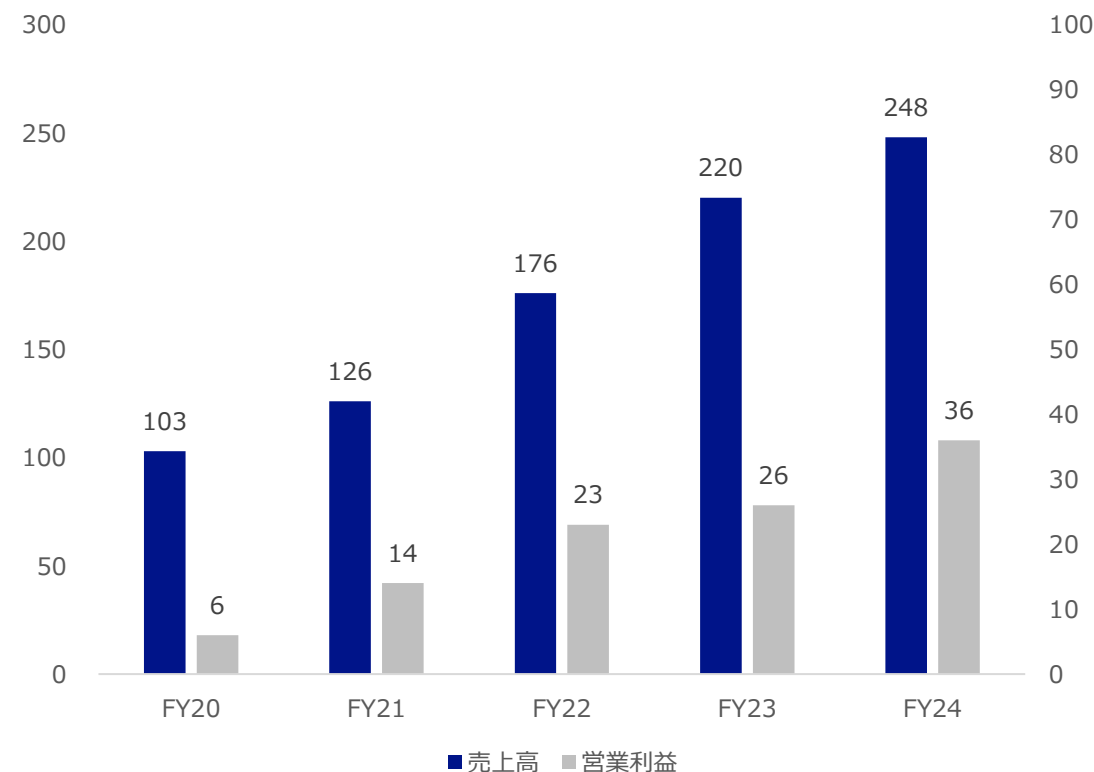
(億円)	FY23.3Q	FY24.3Q	増減	増減率 (%)
Footwear	139	132	△7	△5.3
Apparel	34	36	2	6.1
Equipment	28	30	2	6.7
Service/Others	-	-	-	-
計	201	197	△4	△1.7





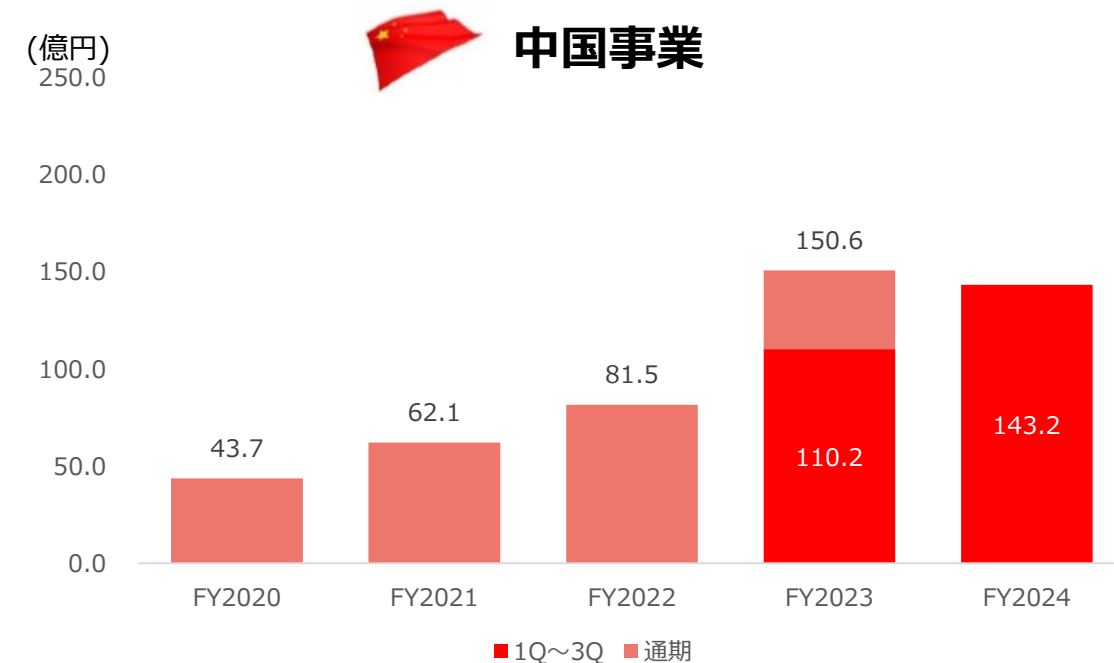
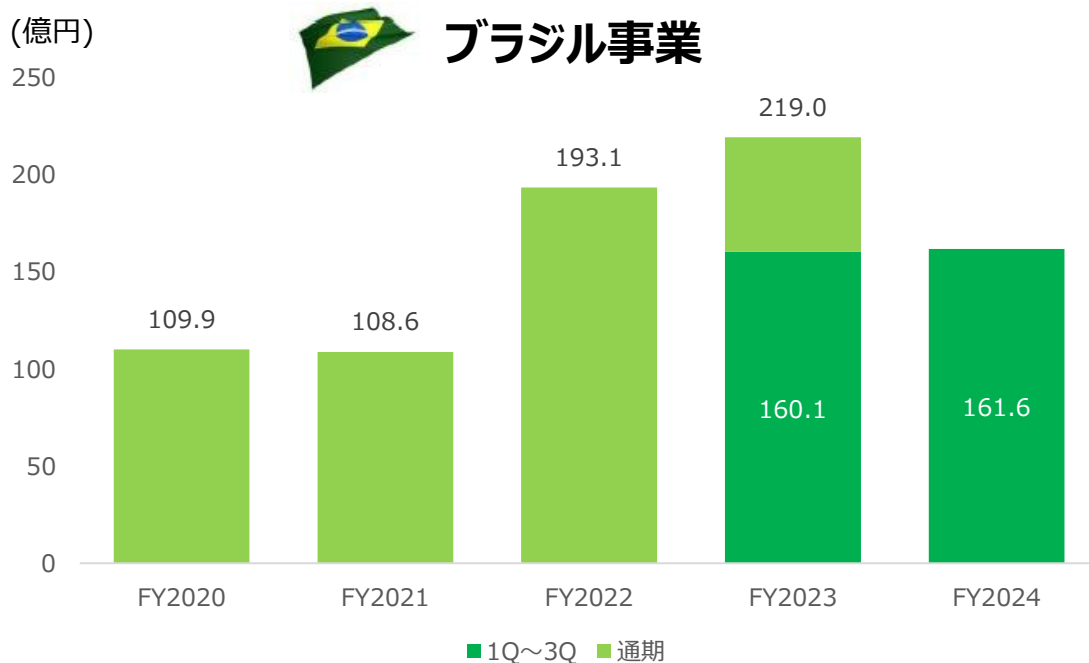
- ✓ 売上、営業利益が過去最高
- ✓ 韓国、東南アジアでフットボールが好調
- ✓ バドミントン等のラケットスポーツやバレーボール等、インドアスポーツ品の販売が拡大
- ✓ ライフスタイルシューズの販売が増加

(億円)	FY23.3Q	FY24.3Q	増減	増減率 (%)
Footwear	98	119	21	21.7
Apparel	46	58	12	26.9
Equipment	72	69	△3	△3.5
Service/Others	5	2	△3	△61.6
計	220	248	28	12.8





- ✓ ブラジル、中国の両国は、市場のニーズにより早く的確に応えるため
現地有力企業へ販売権を付与しロイヤリティを得ている
- ✓ ブラジルではフットウェアを中心に事業を展開
- ✓ 中国では、2019年に商品カテゴリを絞って現地企業へ販売権を付与し順調に成長



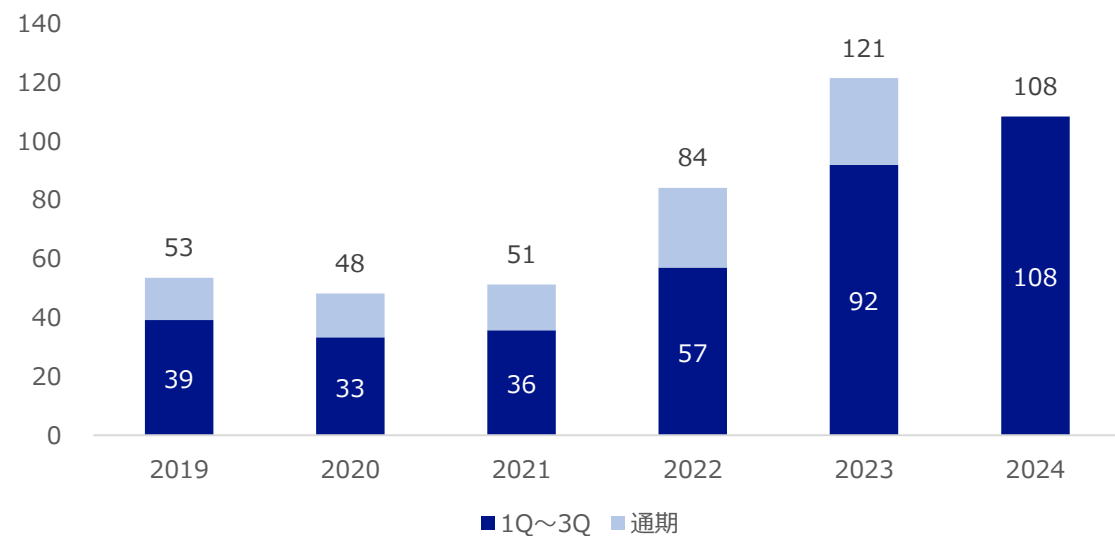


- ✓ グローバルでの注力カテゴリーであるフットボールシューズとライフスタイルシューズが順調に成長
- ✓ フットボールは国内での高水準な売上加え、欧州、東南アジアを中心に海外でも二桁成長
- ✓ ライフスタイルシューズが国内、欧州、アジア・オセアニアを中心に成長



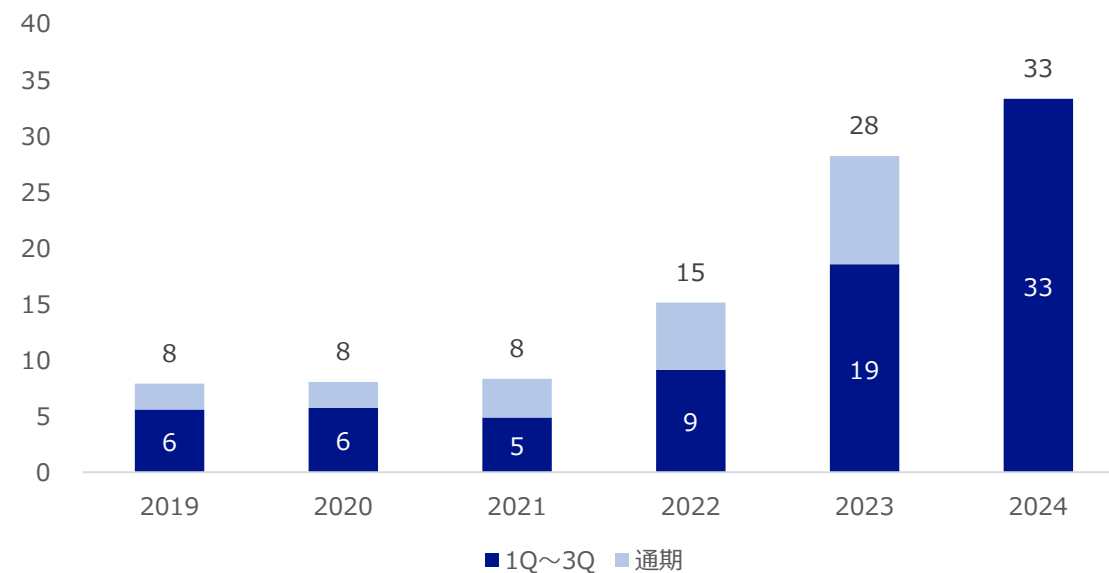
(億円)

フットボールシューズ(サッカー)売上



(億円)

ライフスタイルシューズ売上





- ✓ サッカーポルトガル代表のジョアン・フェリックス選手（ACミラン）とミズノブランドアンバサダー契約を締結。
- ✓ ジョアン・フェリックス選手はフットボールシューズ「MIZUNO α II JAPAN（ミズノ アルファ ツー ジャパン）」を使用
- ✓ グローバルでのフットボール事業拡大を目指す





- ✓ 普通株式 1 株につき、3 株の割合で株式を分割
2025年 3 月31日を基準日として、2025年 4 月 1 日に分割を実施
- ✓ 期末配当金予想を1株60円から30円増配の90円に修正

期末配当予想の修正

	1 株あたり配当額		
	第 2 四半期	期末	年間
前回発表予想	60円00銭	60円00銭	120円00銭
当期実績/今回修正予想	60円00銭	90円00銭	150円00銭
前期実績(2024年 3 月期)	35円00銭	85円00銭	120円00銭

※分割前の株式数を基準とした配当額